

2017年3月5日改訂（第2版 新記載要領に基づく改訂）

2013年6月3日作成（第1版）

機械器具 36 医療用ピンセット

一般医療機器 歯科治療用ピンセット 31814000

届出番号:13B1X10089000823

ギザ付ピンセット

【形状・構造及び原理等】

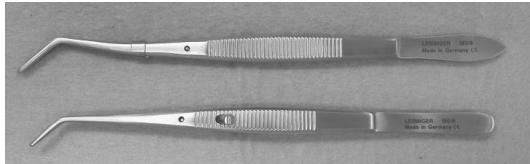
【概要】

2つの先細の先端部で口腔内の創傷被覆・保護材等を把持するステンレス製の手用器具。

【形状・構造等】

2種類：ロック無 16cm 180/9
ロック付 15cm 180/6

外観写真



【原理】

ハンドル部を操作する事により先端部が開閉し、組織等を把持する。

【使用目的又は効果】

口腔内の創傷被覆・保護材等を把持する

【使用方法等】

- 1) 使用する前に、洗浄、滅菌する。
(オートクレーブ滅菌可。135°C以下厳守)
- 2) ハンドル部を操作する事により先端部が開閉し、組織等を把持する。

【使用上の注意】

1. 使用前の清掃について
使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全体を十分清掃し、その後にオートクレーブ等で滅菌を行うこと。
2. ステンレススチール使用。
素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
3. 家庭用洗剤の使用注意。
家庭用洗剤は、金属を腐食させることがある。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤の使用が好ましい。
4. 機能水の使用禁止。
超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるため使用しないこと。
5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意
 - ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ペニゼトニウム、ポビドヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起こす恐れがあるので注意する。
 - ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがある。
 - ・使用後は、器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
 - ・洗剤の残留がないように充分にすすぎをすること。
 - ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この時、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
- ・加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度に注意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。（温度：135°C以下厳守）
- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。
水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因となる事がある。

6. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。
腐食（錆び）の原因になるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。

7. 保管上の注意。

- 「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしない事。
又、化学製品と一緒に収納・保管しない事。

【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いはしない事。
- ・刃部の溶解や破折の原因となるので、器具をヒーティングしない事。

【保管方法及び有効期間等】

常温保管

【保守・点検に係る事項】

【使用前・使用後の点検】

使用前・使用後は、破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認する事。これらがある場合は使用を中止する事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目8番9号

Tel : 03-5827-1380 Fax : 03-5827-1381

製造業者：Otto Leibinger GmbH (Germany)